



地域社会の医療と福祉・保健衛生の社会化民主化のために運動を続けます

明るい医療

第719号

2021年1月10日

発行人 社会医療法人 新潟勤労者医療協会
 五十嵐 修
 発行所 社会医療法人 新潟勤労者医療協会
 〒956-0814 新潟市秋葉区東金沢1459番地1
 編集部 TEL. 0250 (25) 1877
 毎月10日発行

早く 輝く明日 芽を出せ

たんぼ保育園の園児



コロナ感染を予防し 「無差別・平等」の医療と介護をすすめよう

社会医療法人 新潟勤労者医療協会
 理事長 五十嵐 修

明けましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染のために生活が制約され、経済的にも大変厳しい年でした。現在も感染者が増えており、一人ひとり不要不急の外出を避け、しっかりと

と予防対策をとる必要があります。

いま、政府は「全世代型社会保障」と称して、全世代で負担増と給付抑制をはかろうとしています。とくに一定の所得のある75歳以上の患者窓口負担を2割にする議論が進んでおり、負担増から受診抑制につながり、病気の発見が遅れるため、医師会や保険医団体と反対署名にとりくんでいます。

今年も健康友の会のみなさんと職員で力をあわせ、コロナ感染を予防しながら「無差別・平等」の医療と介護、まちづくり運動を進めてまいりましょう。

- ◆下越病院 ◆舟江診療所 ◆ときわ診療所 ◆坂井輪診療所 ◆介護老人保健施設おぎの里 ◆介護老人保健施設 入舟
- ◆かえつクリニック (附属施設メディカルフィットネス・ウオーム) ◆かえつ歯科 ◆ケアセンターひだまり
- ◆ケアセンターかえつ ◆下越指定訪問看護ステーション ◆はまなす指定訪問看護ステーション ◆指定訪問看護ステーションけやき ◆グループホーム白山 ◆デイホーム沼垂 ◆新潟市地域包括支援センター新津 ◆新潟市地域包括支援センターふなえ ◆下越病院・病児保育室きしゅぼっぼ